



宮城県高等学校 PTA 連合会

令和6年度

進路だより

第3号

県高P連進路対策委員会発行 宮城県田尻さくら高等学校PTA編 発行日 令和7年1月16日

令和6年度、県高P連進路対策委員会では、年5回リーフレット（進路だより）を発行し、委員校における進路対策関連の主な取り組みを紹介いたします。第3号は宮城県田尻さくら高等学校が担当します。

「Sakura Quest Day」

田尻さくら高校では、年次ごとに一日をかけて進路の探究や情報を収集し、学習する日、「Sakura Quest Day」を設けております。ここでは、8月30日（金）に実施した Sakura Quest Dayの様子をお知らせいたします。

1年次 進路別見学会

1年次は3つのコースに分かれて、企業や専門学校の見学をしました。普段の学校生活では経験することができない企業の施設見学や体験学習を通じて、進路に対する意識が高まったようでした。大変有意義な一日となりました。

- Aコース：大学・専門学校
- Bコース：県北地域の企業・高等技術専門学校
- Cコース：仙塩地域の企業



2年次 ものづくり企業説明会

2年次では、大崎市産業経済部産業商工課とハローワーク古川の共催による「ものづくり企業説明会」が実施されました。お越しいただいた企業は、株式会社北光、株式会社緒方製作所、明治合成株式会社、精華堂霰総本舗（株）、ケミコン東日本（株）宮城工場の5社でした。生徒達からは、「説明を聞いて、自分も働いてみたいと思った。」「地元の製造業について知ることができた。」といった感想が聞かれ、卒業後のことを考える良い機会となりました。



3多年次 進路活動・模擬面接

3多年次では、各自の進路に合わせて校内で進路に関わる活動を行いました。午前中は、外部講師による面接練習、午後はハローワーク古川の就職支援ナビゲーターによる就職直前セミナーが行われました。それぞれの活動に集中して取り組んでいましたが、特に就職試験を控えた生徒は、緊張した面持ちでセミナーを受けていました。

